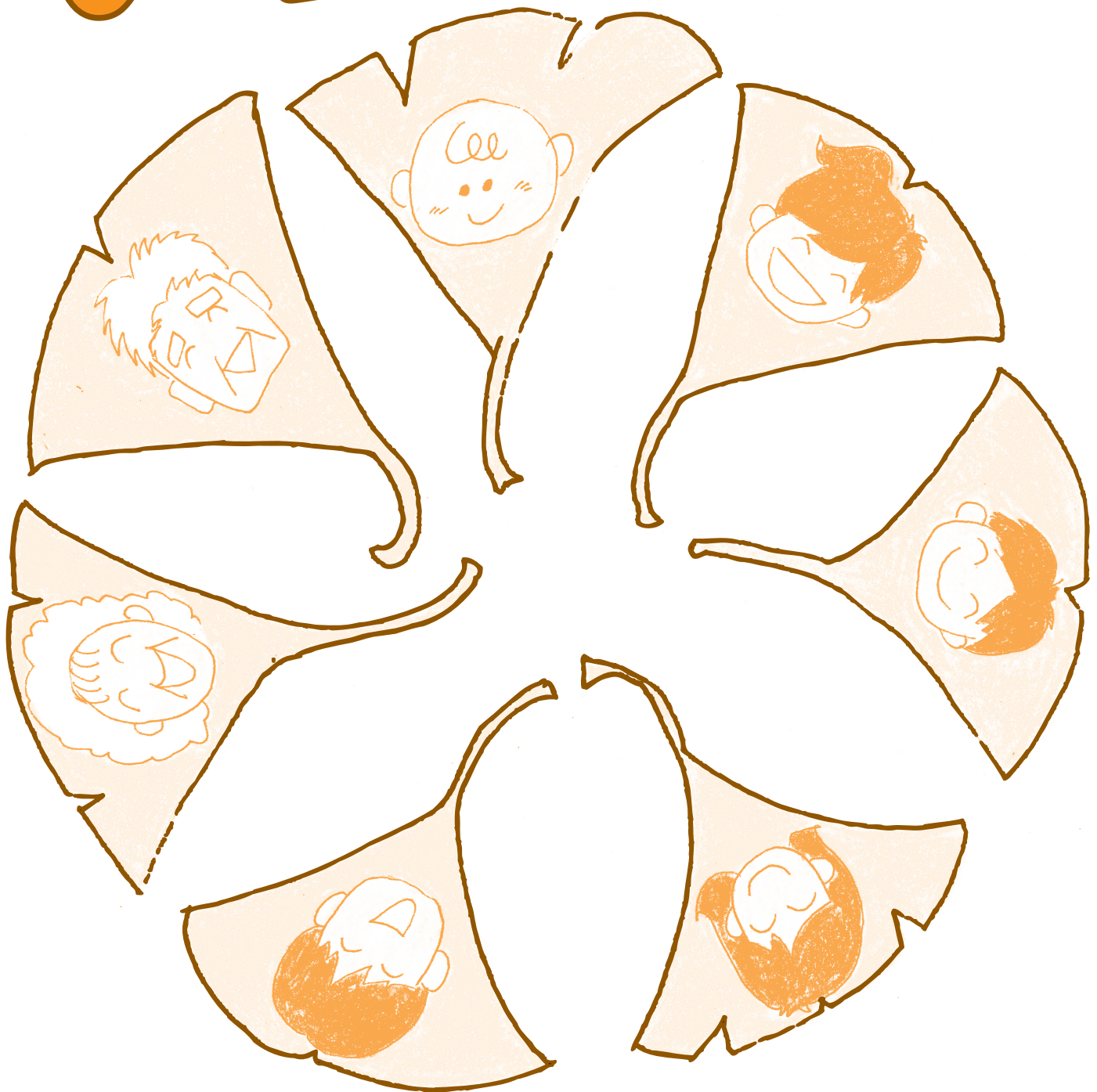


いちよう

VOL.36
2014.2



男女共同参画社会の実現に向けて

- 子育て支援サークル「野の花ほっとスペース」 林 繁子さんへインタビュー
- 農業を営む女性 ～魅力ある職業を通して～ 杉田節子さん・龍見恵美さんへインタビュー
- 男女共同参画プラザからのお知らせ



世の中に子育て支援グループは数あれど…
男女共同参画の視点を明確に持つ

子育て支援サークル「野の花ほっとスペース」、
代表 林 繁子さん（東井戸堂町）にお話を伺いました。

世間では子育ては母親のもの、母親の愛情があれば子どもは育つといったとらわれ方が強い。社会の変化や家族の形が多様化する中で、精一杯子育てをしている親（特に母親）たち。そんな親たちに寄り添い、ひとりの人間として、心からほっとできるスペースを提供したいという思いで“野の花ほっとスペース”（以下“野の花”）を2010年5月に立ち上げました。



尊重とプライバシー

活動は、ほぼ月1回のペースで丹波市公民館を拠点に行っています。参加者は20代後半から孫を持つ世代の方までと幅広く、悩みなどを話し合う中で自分とは違う考え方の人や共感できる人に触れ、それぞれが互いを尊重できる関係を築いています。“野の花”では、話したくないことについては決して無理強いをしないという雰囲気づくり、そして外部にはもらさないプライバシーにも配慮し安心して集える場になっています。



陽だまりの会の発足

“野の花”では月例以外に、発達障がい、いじめ問題の講座など学びの場も提供しています。日頃、仕事を持つ親御さんやシングルで子育てされている親御さんにも参加してもらうために2013年7月“野の花”のナイトバージョン“陽だまりの会”を発足させました。

夫婦揃っての参加もあり、『家事、育児は女性の役目、外で働くのは男性の役目』という重圧のようなものから解放され、世の中の母性の期待に苦しむ女性同様に父性の期待に苦しむ男性の自分なりの子育ての一步になっているようです。林さんは、「子育ては夫婦2人で協力し、積極的に取り組むお父さんの姿にお母さんが救われ、そして何よりも子どもが救われるはず。また、シングルで子育てされている親御さんは、ひとりで抱え込まず安心できる場になれば。」と学びと人とのつながりの大切さを語られました。



お話を通して

「親である前に、ひとりの人間として今を生きる自分を大切に。他者の考え方や価値観、子育て観を知り、認め合う多様性を大事に。他の親と交流を持つことで自分を見つめ直し、ありのままの自分や子どもを受け入れられるように、一步一步の歩みでも前向きに変化できたら。」という林さん。全く別物のようにとらえられがちな、子どもの問題や女性の問題そして男女共同参画も実は根っこの部分でつながっているということが“野の花”そして林さんの活動を通して垣間見えた気がします。

杉田さんは、*天理市生活改善グループ連絡協議会の初代会長を務め現在も同協議会において活躍されています。様々な取り組みの中で昨年度は市内で栽培される農作物を紹介する冊子『おもしろ天理の食べ物』も手がけられました。

結婚当初から“プロの農家”“先駆けする農家”を目指しておられます。*家族経営協定を結び、組織で農業をやっているという意識を持ちながらも、農作物を育てる手法については夫婦間でも干渉をしないという姿勢で歩んでこられました。

長年にわたり熱い思いで農業を営みつつ、地域の園児に自然に触れる喜びや食べ物の大切さを知る機会を提供することにも積極的に取り組まれています。

「言葉をかけて野菜と会話をし、命をふき込むと野菜や作物が応えてくれることが、子どもを産み育てる感覚と同じです。また女性ならではのアイデアや兼ね備えた丁寧さを生かすことができるという農業はやりがいのある仕事。」と語られました。

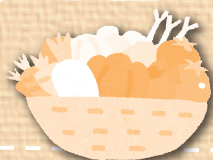
バイタリティ溢れる杉田さん。女性の地位の確立や向上を常に考え農業の発展に向け、益々ご活躍が期待されます。



檜垣町
杉田 節子さん

*家族経営協定
農業に携わる家族が意欲とやり甲斐をもって魅力的な経営を目指し、経営方針や役割分担、家族みんなが働きやすい就業環境などについて、十分な話し合いをもち取り決めること。

農業を営む女性



女性の感性を生かし、自然に調和した農家を目指しながら、命を大切にしながら同時に昔からの農業文化を守る杉田さんと龍見さんにお話を伺いました。



藤井町
龍見 恵美さん

結婚前は家庭菜園程度の知識しかなく、結婚を機に本格的に農業を始めて戸惑いもあったが「今は成長した子ども達と共に家族一緒に農作物に携わる時が一番の幸せ。自分が収穫し成果が返ってくる農業は魅力ある職業。」と輝いた笑顔で語ってくれました。

このように農業と向き合えるきっかけになったのが、天理市生活改善グループ連絡協議会との出会いでした。

休日のない農業は時として息の詰まる時期もあったが、専業農家の方々との意見交換や季節のトマトジャム作り活動を通すなかで龍見さん自身が大きな刺激を受けたそうです。

自然を愛し、地元文化を受け継ぐことにより次世代へ繋げていくことができるこの仕事を誇りに感じ、小学生にも農業の楽しさを肌で感じて欲しいと田植えの体験学習に取り組まれています。

若い世代での農業世帯が少なく農業の未来を考えると不安と語りながらも、農業の機械化なども視野に入れ、新しい農業の形を目指している龍見さんがまぶしく見えました。

*天理市生活改善グループ連絡協議会とは、女性の地位向上や農作物の生産から加工・販売へと一手に担い日々活躍されている団体です。

話せばこころもかるくなる。安心してご相談ください。

「こんなことで・・・」と思わずに、一人で抱え込まないで、弁護士や専門の相談員に相談してみませんか。
あなたに合った解決策がきっと見つかります。安心してご相談ください。
(相談はすべて無料です、秘密は固く守ります)



女性のための法律相談(1人30分間)

何かのトラブルからおきる法律上の悩みに
女性弁護士がアドバイスをいたします。

毎月第1金曜日 午後1時～4時
女性弁護士による面接相談

TEL 0743-68-2666(要予約)

女性のためのこころの相談(1人60分間)

夫婦関係、子育て、介護など、日々暮らしの中で
おこる女性の様々な悩みを受け止め、次の一歩を
踏み出せるよう女性フェミニストカウンセラーが
サポートします。

毎月第2金曜日 午後1時～4時
第4金曜日 午前9時30分～12時30分
女性フェミニストカウンセラーによる面接相談

TEL 0743-68-2666(要予約)

女性のためのこころの電話相談

匿名でもお話し
いただけます

女性を取り巻く様々な問題について電話でご相談を。
一人で考え込まないで、一度お電話してみてください。

毎月第1～第3木曜日 午後1時～4時
専門の女性相談員がゆっくりお話を伺います。

専用電話 TEL 0743-62-8801(予約不要)

男性のためのこころの電話相談

匿名でもお話し
いただけます

価値観やライフスタイルの多様化するなか、不安・心配・
迷い・葛藤などの苦痛が、身体の不調を引き起こすこと
もあります。一人で悩まないで、話をして、こころを少
しかるくしてみませんか。

毎月第4木曜日 午後6時～9時
専門の男性相談員がゆっくりお話を伺います。

専用電話 TEL 0743-62-8801(予約不要)

講座予告

片付けと暮らしが楽になる収納講座

～スッキリとした部屋と心を手に入れよう～

3月1日(土) 10:30～12:00

忙しい毎日を送っている中で、片づける時間が
なかなかなくても、短時間で整理整頓が出来れば
ココロもお部屋もスッキリ！
快適生活の第一歩を学んでみませんか。

2月6日
受付開始

★平成26年度 女性応援講座★

ヨガでときめくカラダづくり

～いつまでも健康で若々しくあるために～

4月12日(土) 10:00～11:30

ヨガで、バランス感覚を身につけ、転倒防止や
筋肉のアンバランスを改善します。
腰痛、肩こり、ストレスの解消にも
つながるヨガを学びませんか。

3月20日
受付開始

奈良県 子育て女性就職相談窓口(出張相談)

キャリアカウンセラーが、就職に関する様々な悩みを
きめ細かくお聞きして、仕事の探し方、計画的な就職
活動についてアドバイスいたします。

毎月第4木曜日 午前9時～12時
奈良県 子育て女性就職相談窓口へ

キャリアカウンセラーによる面接相談

TEL 0742-24-1150(要予約)

※祝日などにより、日程を変更・中止する場合があります。



編集後記

J.K: 子育ては女性だけの仕事ではないし、女性だけではとても無理。
男性の子育て時間が保障される社会になるといいですね。

K.O: 農業取材を通じて大いに学ぶことができました。
人との出会いを大切にしたいと思います。

H.I: 3人の女性に出会い、熱い思いに触れ、自分の生き方を見つめ直す
いい機会になりました。私も熱く生きるぞ。

J.T: 取材を受けてくださった皆さんのように、幾つになっても、
これが一番私らしいと思える生き方をしたいです。